

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月21日		記入者		連絡先 2608
部 名	保健福祉部	課 名	保育課		課長名 大村 秀雄
事務事業名	コミュニティ保育推進事業				
予算上の事務事業名	コミュニティ保育推進事業				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	13110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます				
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進				事業開始年度
施 策 名	第1施策 保育環境の整備・充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
相模原市コミュニティ保育促進事業補助金交付要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	次世代育成支援行動計画（保育計画）		子育て中の親子でつくるグループへの支援の推進		
計画年次	17	年度～	21	年度	
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何の目的で行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
家庭で乳幼児を養育している保護者の育児不安や孤立感などの解消手段の一つとして、地域で親子のグループを作り、交流活動を通して育児に関する情報交換を行い、育児知識等を高める保育活動を推進する。			市内在住の乳幼児10人以上及びその保護者で構成するグループ		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ保育グループ紹介冊子の作成 ・新規グループの募集（広報さがみはら掲載） ・グループへの補助：44グループ（4,065千円） ・補助内容：下記①と②の合計金額（上限額200,000円） <ul style="list-style-type: none"> ①運営費分 40,000円＋（1,600×補助対象乳幼児数） ②保険料分 800円（上限）×補助対象乳幼児数 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	4,612	4,332	4,065	5,099	5,099
一般財源	4,612	4,332	4,065	5,099	5,099
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
事業コスト合計	6,612	6,332	6,065	7,099	7,099
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	コミュニティ保育推進事業			対象名称と単位	補助グループ数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	4,612	5,099	4,065	5,099	5,099
対象数	46	44	44	50	50
単位あたり経費(円)	100,261	115,886	92,386	101,980	101,980
前年度比		1.16	0.80	1.10	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	補助グループ数	指標式と指標の説明	実施グループ数/補助対象グループ数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	46.0	44.0	44.0		
目標	—	—	45.0	50.0	50.0
目標達成度（%）	#VALUE!	#VALUE!	97.8		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	補助対象者割合	指標式と指標の説明	補助対象者/0歳～5歳人口-認可保育所入所者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	4.1	3.9	3.6		
目標	—	—	3.6	3.5	3.5
目標達成度（%）	#VALUE!	#VALUE!	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		核家族化や地域での人間関係の希薄化等による、育児不安や孤立感解消等の環境づくりの一環として行い、利用者に喜ばれている有効な事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
コミュニティグループの状況や活動を把握、助言する役目となっている公立保育所担当保育園の活用。			少子化により、コミュニティ活動の人数が減少傾向にある。また、活動の場の確保が難しい。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			